土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川　太田川水系　寺山川外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.2-寺条川右支7隣	調査位置	広島県広島市東区福田町	北緯	34° 26' 47.5385"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 3月13日～ 令和3年 3月13日	東経	132° 31' 48.8154"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 223.30m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	38° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1B-58 / エンジン：ヤンマーTF120M / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	222.30	1.00		粘土質砂		淡褐			木根を混入する 中～粗砂を主体とする 細粒土分を10～20%含有する	
	221.80	1.50		花崗岩		淡褐灰			DL級岩盤 風化が著しく進行し土砂状を呈す	
2	221.10	2.20		花崗岩		淡褐灰			DM級岩盤 L=5～10cmの岩片状～短柱状コアで採取するが指圧で土砂化する	
3				花崗岩		淡褐灰			DH級岩盤 L=5～15cmの岩片状～短柱状で採取するが指圧で崩れる コア肌は粗い 造岩鉱物は風化変色している	
4	218.50	4.80								
5				花崗岩		淡褐灰			CL級岩盤 短柱状コアで採取するがハンマー軽打でくだける コア肌は粗い 亀裂面は風化が進行し土砂化している	
6	217.30	6.00								
7										
8										
9										
10										
11										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
32	1.15	10	12	10	32 / 300		
	1.45						
50以上	2.05	26	24		50 / 150	150	
	2.20		50				
50以上	3.10	50			50 / 50	50	
	3.15	50					
50以上	4.05	50			50 / 50	50	
	4.10	50					

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				3/13